

# スクールトピックス

## 猪苗代町の歴史を学ぶ 長瀬小

長瀬小学校3年生の児童は6月14日、総合的な学習の一環として、校外学習を行いました。土津神社禰宜の宮澤重嗣さんと町生涯学習課職員が講師を務めました。はじめに亀ヶ城公園を訪れ、約800年前に築城されたとされている猪苗代城跡を見学しました。その後、土津神社に移動し、宮澤さんから参拝の作法を学び、会津藩主松平家初代の保科正之公墳墓を見学しました。児童は、気付いたことなどをノートに書き留めていました。



手水の仕方を学ぶ長瀬小の児童ら

## 税の理解を深める 猪苗代小

小学6年生を対象とした租税教室は6月7日、猪苗代小学校で開かれました。授業では、町税務課職員が講師となり、税金の種類や小学校で使われる税金の金額などを説明。児童は、「税金のある世界とない世界」を描いたアニメを視聴したり、税に関するクイズを通じて税の大切さや使い道などについて学びました。租税教室の最後には、レプリカの1億円を持ち、10kgの重さを確認しました。



レプリカの1億円の重さを確認する児童

## 命の大切さ・思いやりの心育む 長瀬小と吾妻小で人権の花運動

子どもたちが協力して花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花運動」花の苗贈呈式は6月13日に長瀬小学校で、6月15日に吾妻小学校で行われました。「人権の花運動」は、昭和57年度から主に小学生を対象として全国で実施されています。

花の苗贈呈式では、人権擁護委員の皆さんが両校の児童代表者にマリーゴールドやサルビアなどの花の苗、計136本を手渡しました。

長瀬小学校では、児童を代表して6年生の佐藤詩さんが「小学校のみんなで大切に育てます」とあいさつ。吾妻小学校では、児童を代表して4年生の佐藤悠梧さんが「花を大切にするように、お友達や小さい人、お年寄りにも優しく大切にします」とあいさつを述べました。



贈呈式に出席した長瀬小6年生の児童ら



花の苗の贈呈を受けた吾妻小3、4年生の児童ら

# 12年前の「夢」掘り起こします！



「猪苗代の子供たちの夢を応援する会」では、平成19年から毎年リステルパーク内にある千支の巨木の下にタイムカプセルを埋設してきました。その第4回目にうさぎの巨木の下に埋設したタイムカプセルが12年の時を経て、いよいよ掘り起こされます。

対象は、当時小学校6年生だった皆さんで、今年度に24歳になる人たちです。皆さんで当時を振り返り、思い出を語り合いましょう。

- 日時 8月11日(木・祝) 式典：午前11時30分～
- 場所 リステルパーク・ハーブ園内
- 対象者 平成22年12月のタイムカプセル埋設式に参加した町内6小学校の当時6年生の児童と当時の担任・校長先生
- その他 新型コロナウイルスの影響により中止または参加者を限定し、関係者のみでの実施になる場合があります。

●猪苗代の子供たちの夢を応援する会 事務局(リステル内)  
☎(66)3001



# 地域おこし協力隊通信

## 私たちが地域を元気に！ 地域おこし協力隊 加藤 律樹さん

主な活動内容：観光振興、移住定住促進



猪苗代町の皆さん、初めまして。  
5月から地域おこし協力隊になりました加藤律樹です。商工観光課で観光振興と移住定住促進の業務を担当しています。  
埼玉県秩父市の出身で、大学卒業後、リゾートホテルに就職しました。特に希望して福島に来たわけではありませんでしたが、たまたま裏磐梯のホテルに配属になり、4年間過ごしていくなかで磐梯山エリアの魅力に惹かれました。趣味のバイクとキャンプは福島に来て見つけた趣味です。  
この魅力ある磐梯山エリアをもっと盛り上げたい、もっと観光に特化したことがしたいと思い、エリアの中心である猪苗代町の協力隊に応募しました。  
まだまだ勉強不足ですが、前職の経験も生かし、地域の皆さんとのつながりを大事に猪苗代町を盛り上げていきますので、よろしく願います。